

ごあいさつ

今年も香風祭がこのように盛大に開催できたことを、生徒のみなさんとともに喜びたいと思います。

今年のテーマは「一人の思いをみんなの思いに！ さぁ香風祭へ！！」です。西宮香風高校は、「一人一人の思い」で成り立っている学校です。香風高校を選んだ理由、高校生活の過ごし方、卒業後の目標はみんな異なります。それは様々な人々がくらす社会の縮図のようです。社会ではその多様な人々が、将来の希望を持って、毎日を幸せに暮らすために「政治」があります。

香風祭では生徒会が中心になって、企画立案、役割分担、準備日程等、生徒のみなさんはこれまでたくさんのかんごとを話し合い、意見を調整して来ました。これが香風高校における「政治」です。準備を通じて、自分の得意な力を発揮できたり、新しい友人ができた人もいるでしょう。時には意見がぶつかって気まずい思いをしたり、準備の負担が大きくなってつらかった時期もあったかもしれません。しかし、それらの過程があるからこそ、「みんなの思い」が詰まった香風祭を創り上げることができたのだと思います。

ご来場の保護者のみなさま、地域のみなさま、香風生とともに秋の一日を楽しんでいただき、個性あふれる香風生の思いを受け取っていただければ幸いです。

平成 30 年 11 月 3 日

兵庫県立西宮香風高等学校
校 長 石川 照子